

一般国道138号 御殿場市ぐみ沢における路面の陥没について(続報)

国道138号 静岡県御殿場市ぐみ沢において、路面陥没が発生

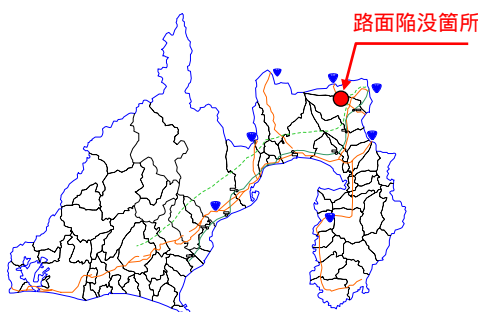
- ・ 発見日：平成20年6月20日(金)
- ・ 損傷の規模：路面下に幅約3.7m、延長約3.6m、深さ約2.5mの空洞が生じていた。

路面下の空洞調査を緊急的に実施

- ・ 実施日：平成20年6月24日(火)
- ・ 実施場所：路面下空洞調査車両による調査
御殿場市ぐみ沢上交差点～萩原北交差点(L=約1.3km)
ハンディ型地下レーダによる詳細調査
陥没発生箇所の前後15m区間
- ・ 調査結果：新たな空洞は発見されなかったため、周辺道路の安全性が確認できた。

今後の予定

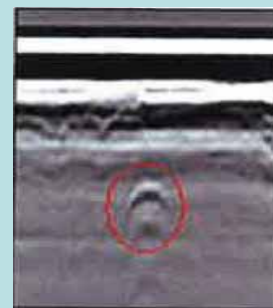
今回調査により、陥没箇所においては、陥没の原因究明に繋がる事象が発見できなかった。
今後、深い位置まで調査範囲を広げ、新たな手法を用いる等により調査を継続する予定。



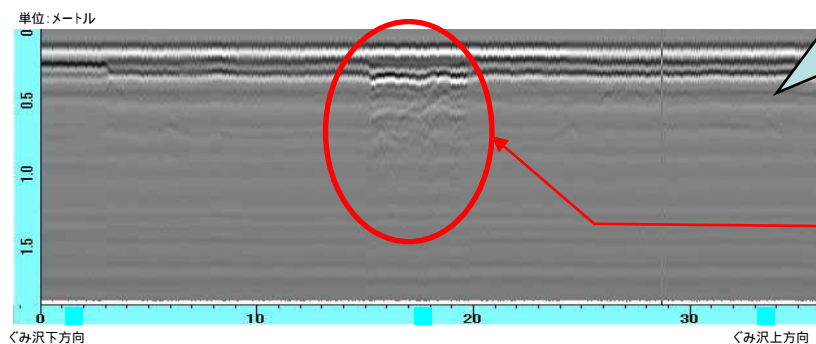
路面陥没箇所

陥没箇所
詳細調査実施

舗装下の空洞 (6月20日撮影)

調査車両による調査
(走行しながらの調査)ハンディ型地下レーダによる調査
(陥没箇所付近の詳細調査)

空洞が存在する場合、上图のようにくさび形の信号が出力される。
陥没箇所の周辺では同様な信号が確認されず、新たな空洞は見つからなかった。



路面下空洞の調査結果 (ハンディ型地下レーダ)

陥没箇所

緊急の復旧工事により空洞を埋めたため、周辺地質性状と異なる信号が出力されている